

フルカラーコミック30P

おはさんのおっぱい揉みたいなら
おちんちん見せなさい!

©ごまどうふ

マジかよ？
そんなの絶対嘘だろう

ホントだって！

二日前に公園で声かけられてさ

おっばい触らせてあげるから
おばさんの家に来ないかって

それでどうしたんだ？

玄関までは付いて行ったんだけど
なんか怖くなって
帰って来ちゃったんだ

なんだよそれ

おばさんのおっばい揉みたいなら
おちんちん見せなさい！

それがスゲエ美人の
おばさんです

しかもとんでもない
巨乳だったんだぜ

気が変わったらいつでも
来てって言ってたんだよ

なあ一緒に行って
みないか？

う〜ん…
信じられんけど

でもちよっと
興味あるね

よしじゃあ早速
行ってみようぜ

マジでおっばい
触れるなら
ラッキーだしな

ぼ…僕も行く



あ…ああ…

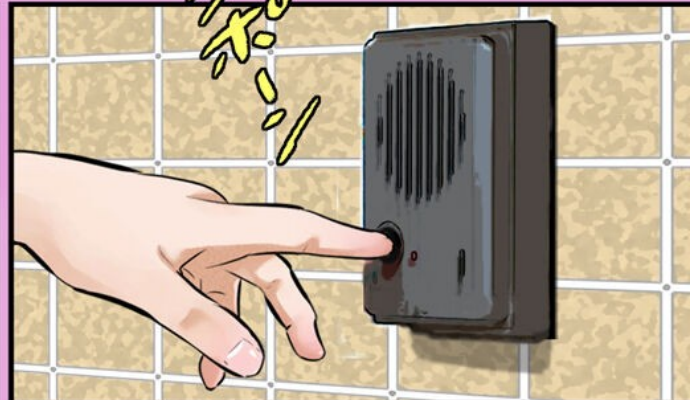
良太
早く呼んでみろよ

なんか緊張するな



いじいちゃん…

あ… あら？
お友達も連れて来たのね



は…い
となたく？

あ…あの…

この前公園で会った
良太ですけど…



良太くん…？
ああ！あの子か
ちよっと待ってね

は
はい…



ま マジかよ
すごいおっぱい

たろ？
俺の言った通りたろ

しかもあれ絶対
ノーフラたぜ



とりあえず
中に入りますよ

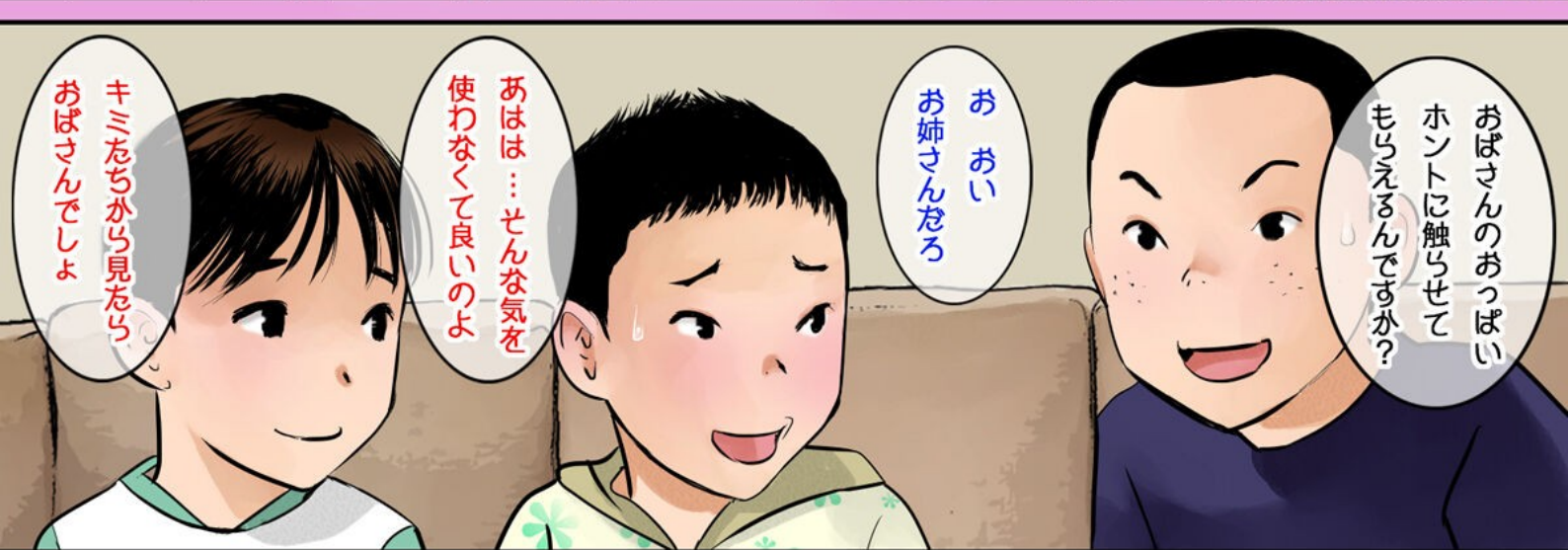
はい
おじゃまします

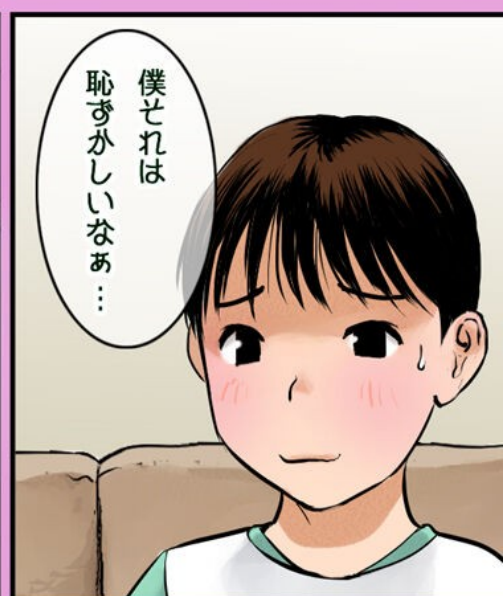
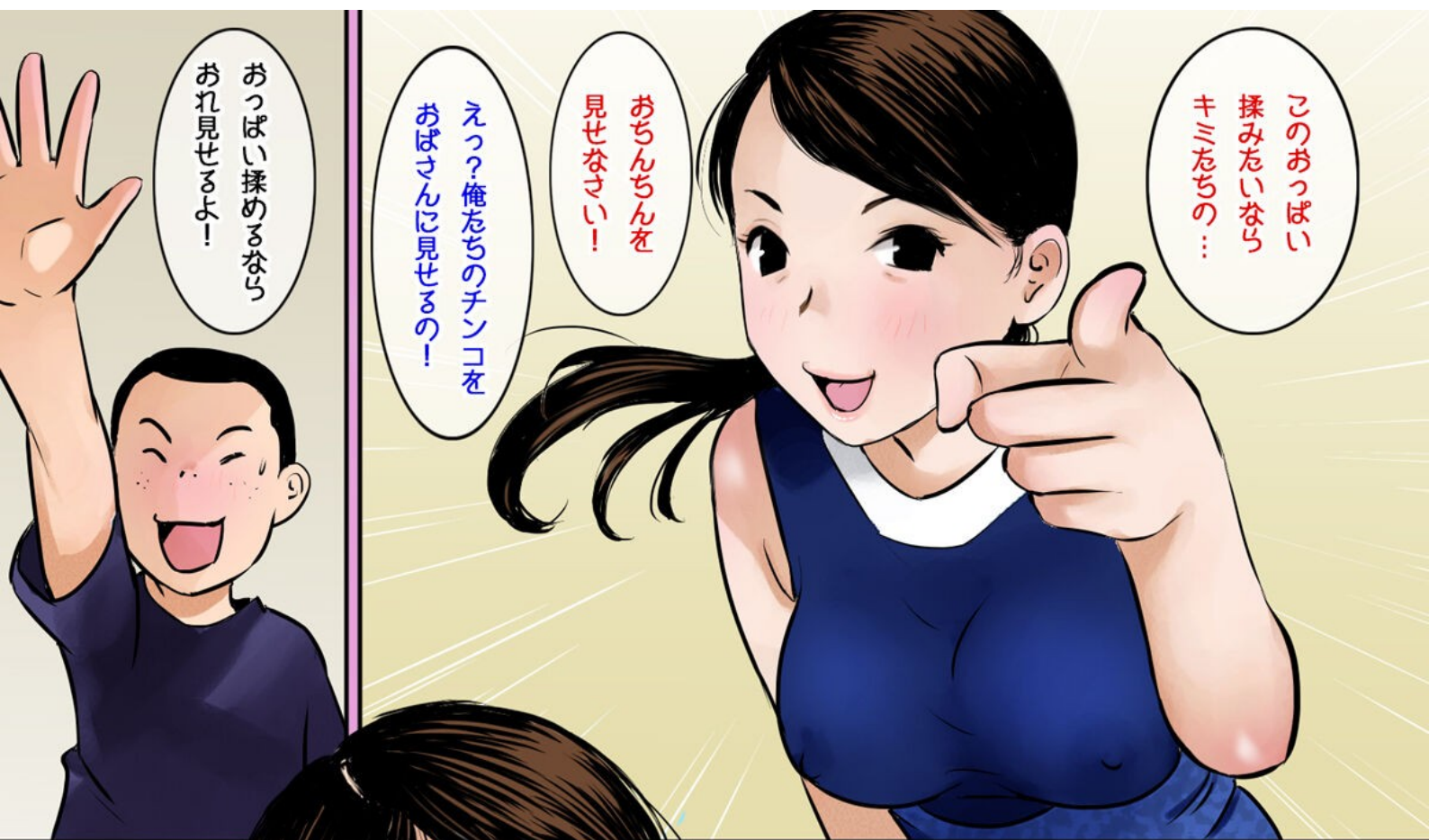


あの…おっぱい
触らせてくれる
ってホントですか？



フッフ…
それはここで話す
ことじゃないわね

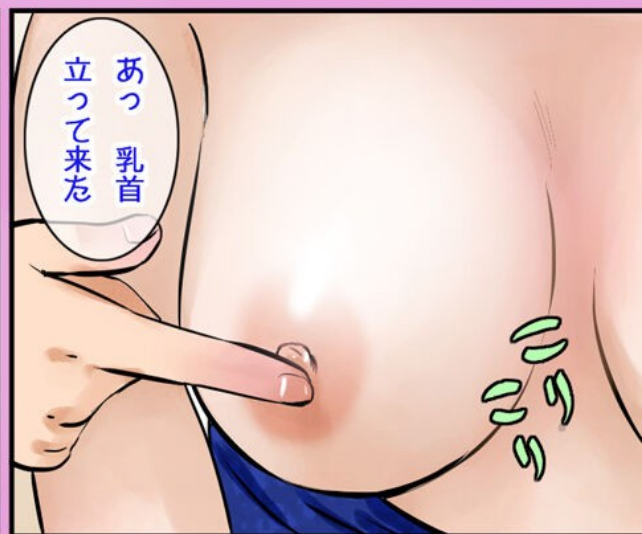


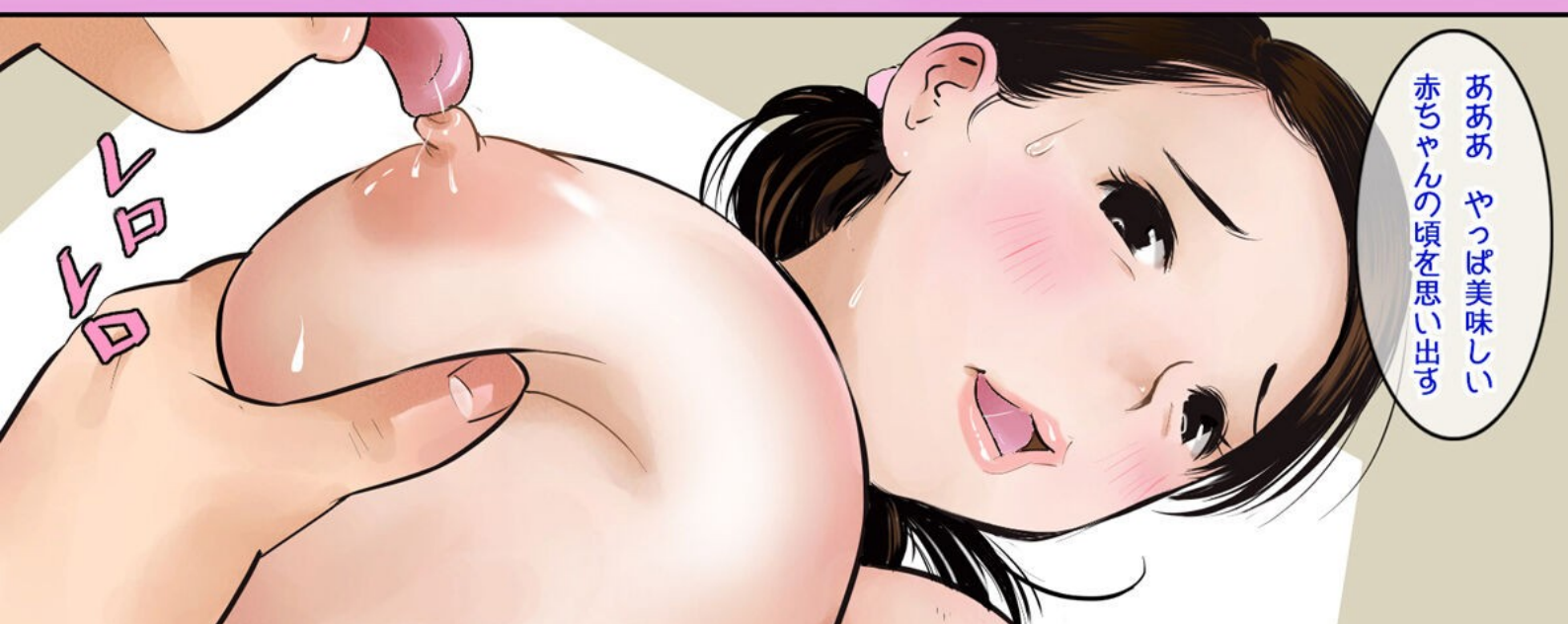
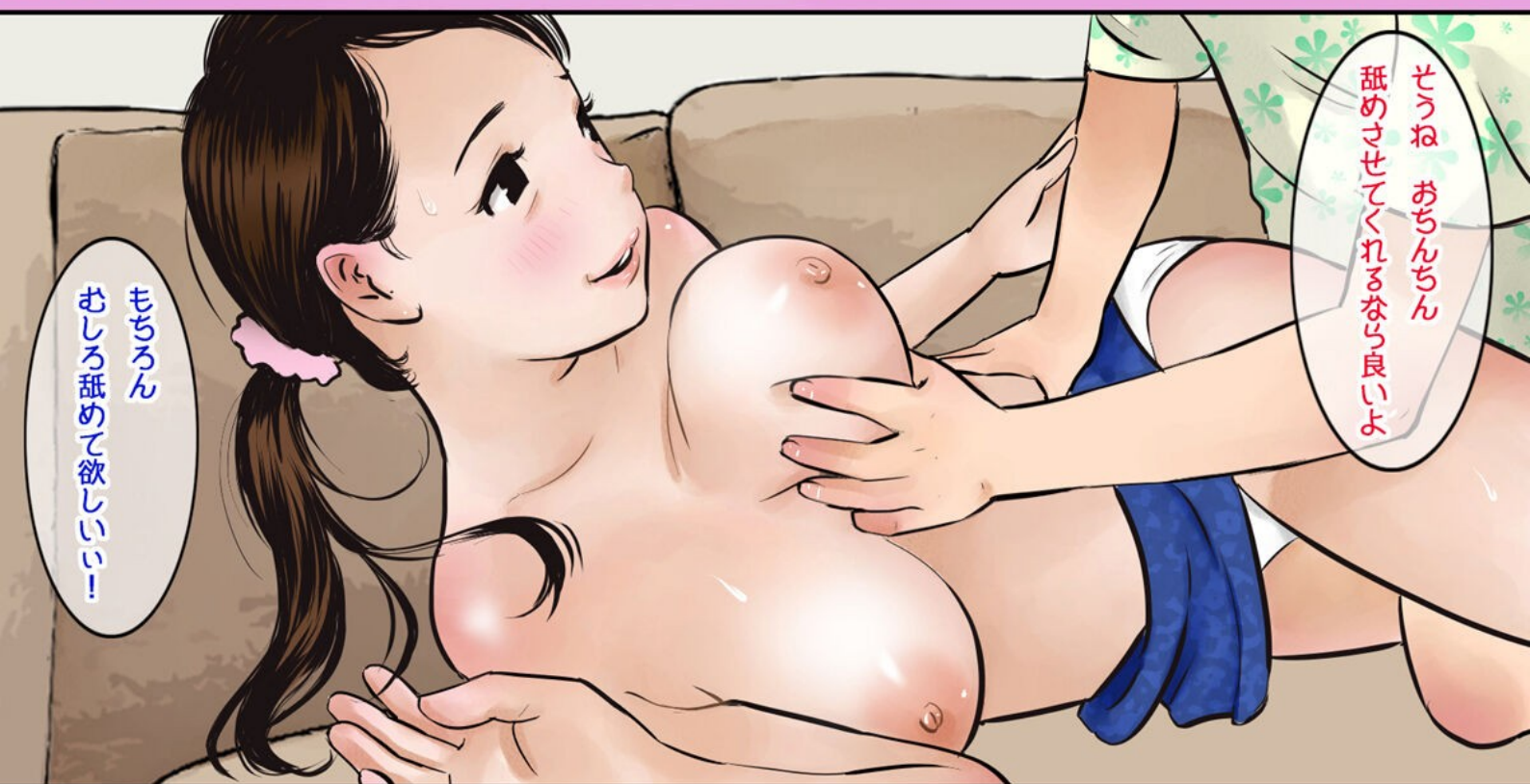














チュウ



もちろん
この世で一番好きです！

男の子ってホントに
おっぱい好きなのね

おっぱい



男の子の本能…？

やだ なんでこんな
舌使いが上手いの…



ダメでくす

おちんちん
見せない子には
おっぱい触らせません

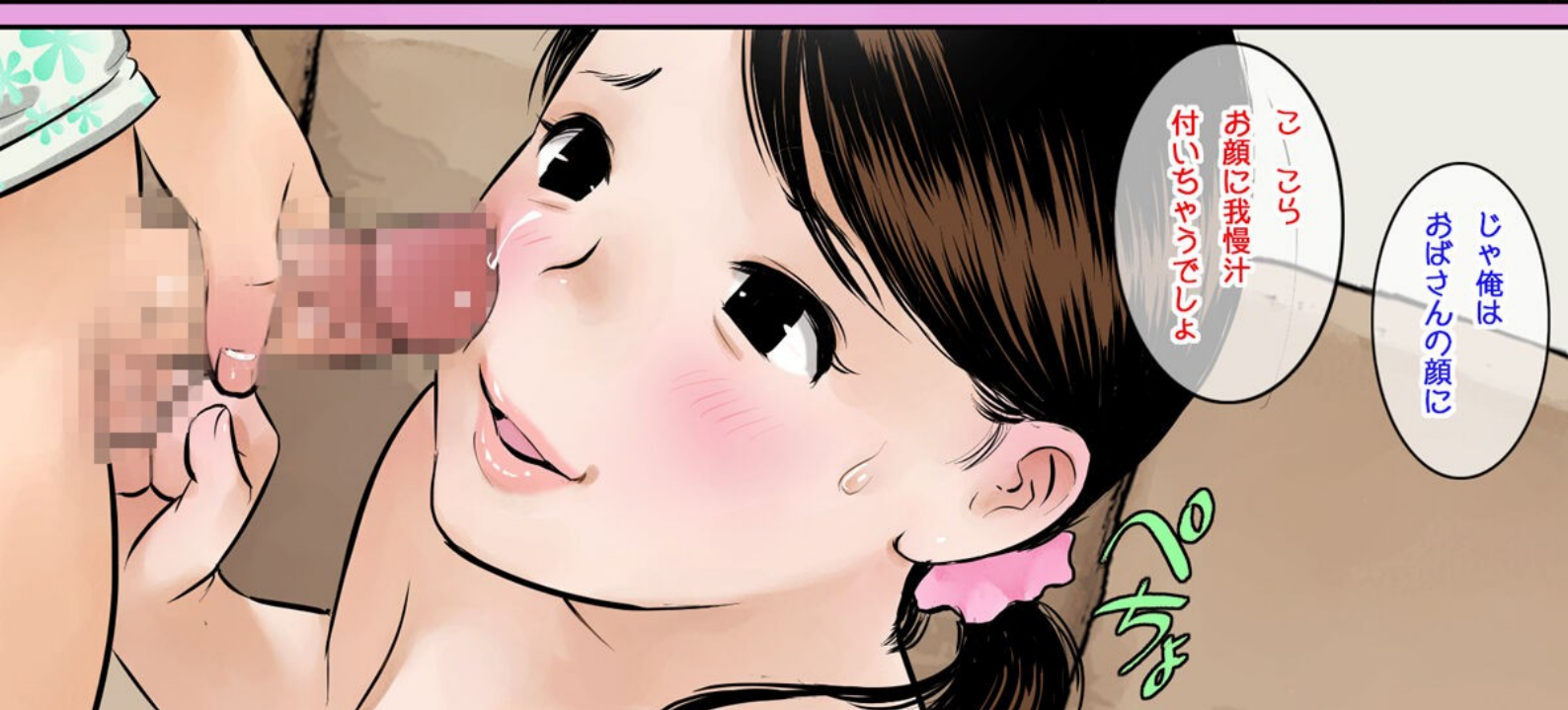
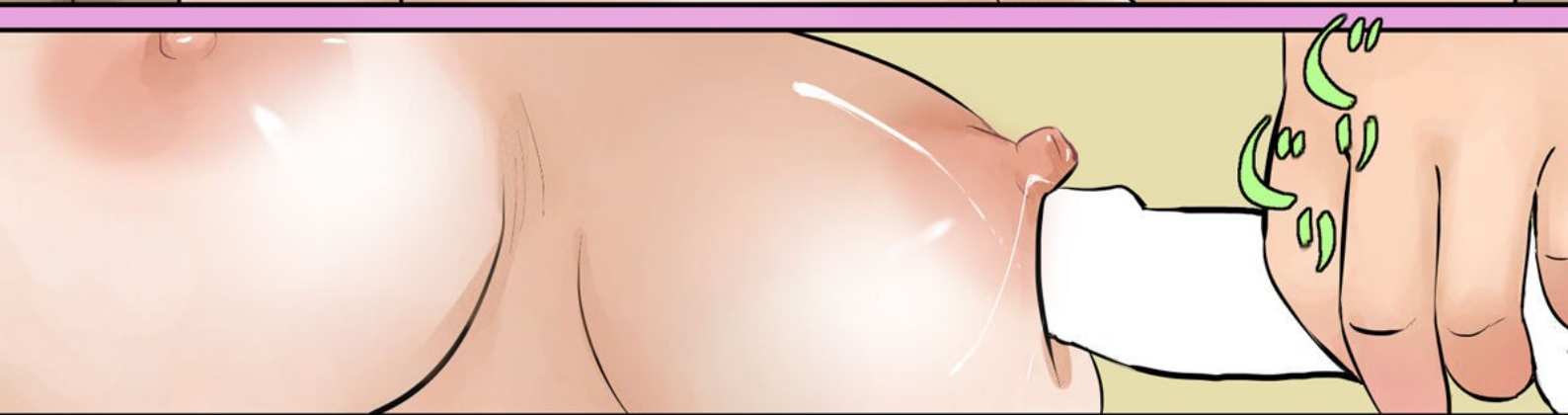
たってさ
残念だったな

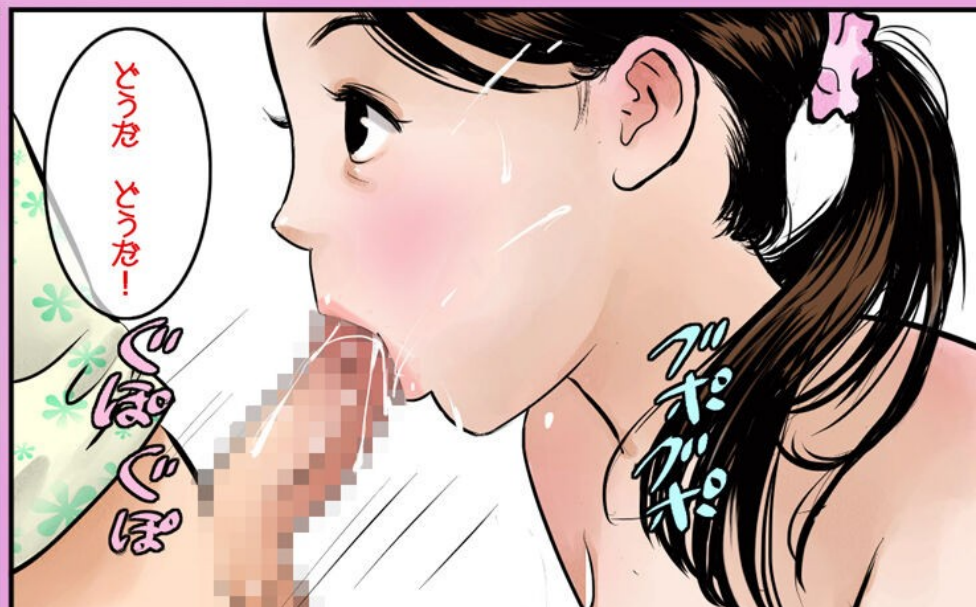
チュウ



でも…

悠希もおっぱい
揉んでみるよ
むちゃ気持ちいいぜ









あん
やっぱ若い子の
おチンポ汁美味しい...



はあぁ...
くすぐったい...

全部吸い取ってあげるね

イイのよ でも
おチンポ汁勿体ないから

ちゅう

ちゅう



ほぅぅぅ...
気持ちイイ?

良いよ
そこに寝転がって

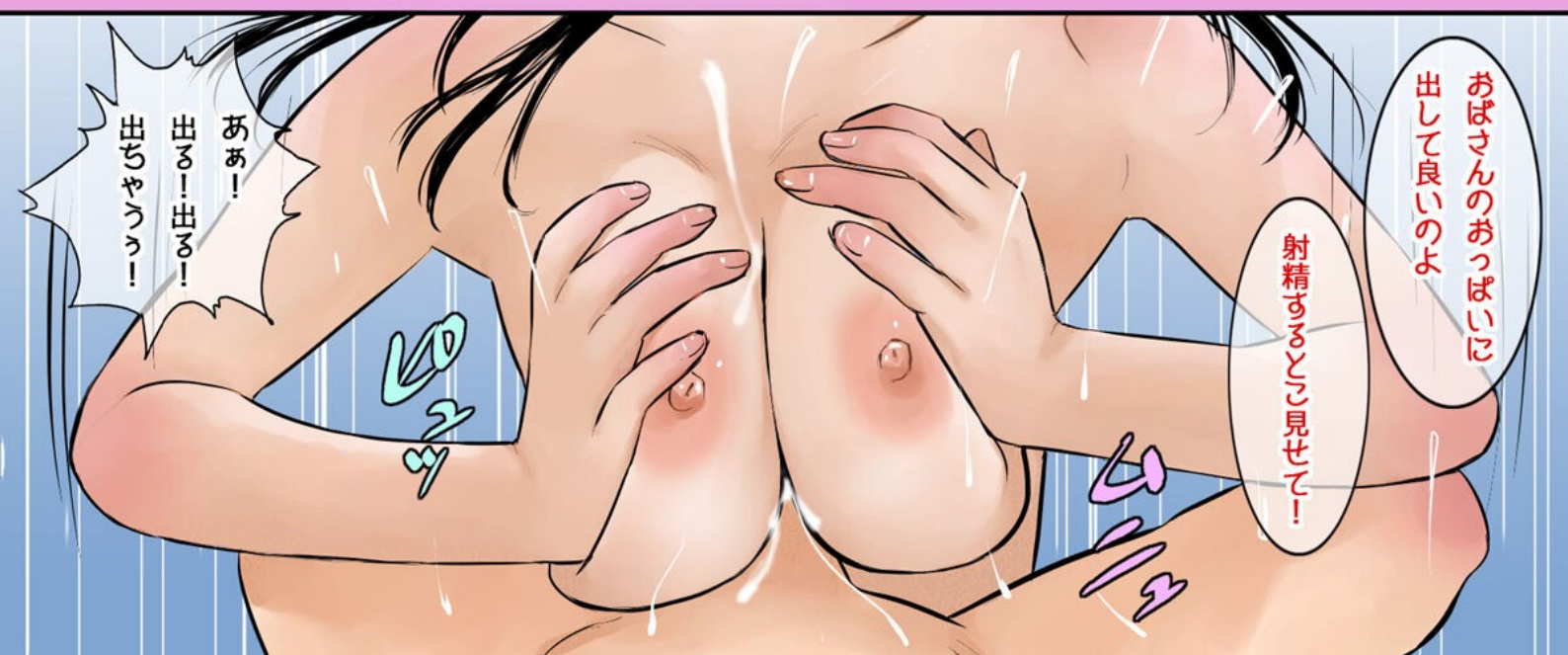
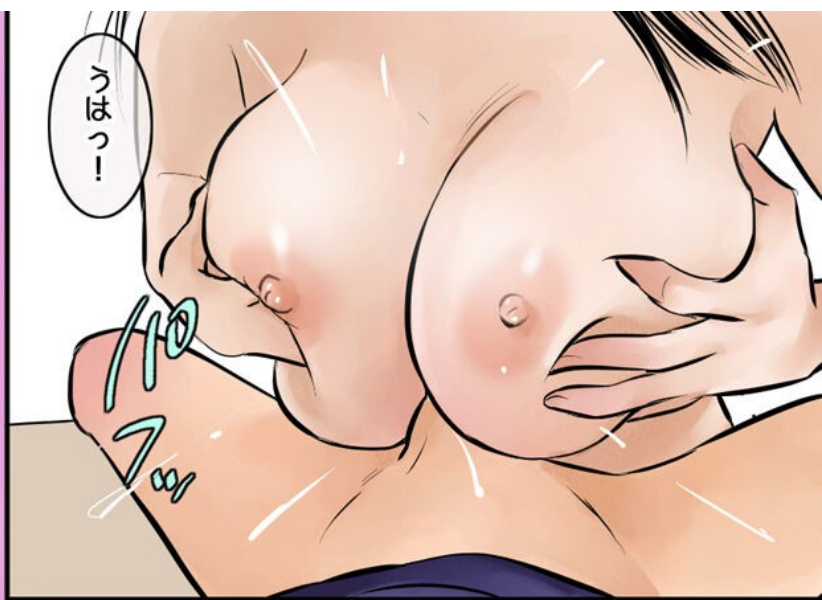
あぁぁーわっこわっこー

もにゅっ

い



あの...
僕はおっぱいに挟んで
ちんちんシコシコして
貰いたいんですが...



あっ！ おうっうっ！
うはああああ！

おちんちんから
おチンボ汁発射されるの
ハッキリ見ちゃった

きやつ！出たあ！

びゅ
びゅ
びゅ

びゅ
びゅ

びゅ
びゅ

びゅ
びゅ





キミのはちゅっと
イカ臭いわ

キミもいっぱい
出しちゃたね

あらやっぱ
おチンポ汁の味は
それぞれ違うのね

ハア
はあ
はあ



脚開いて見せて!

ねえ
おまんこも見せて



おまんこ広げて
中まで見せてあげる

良いわよ



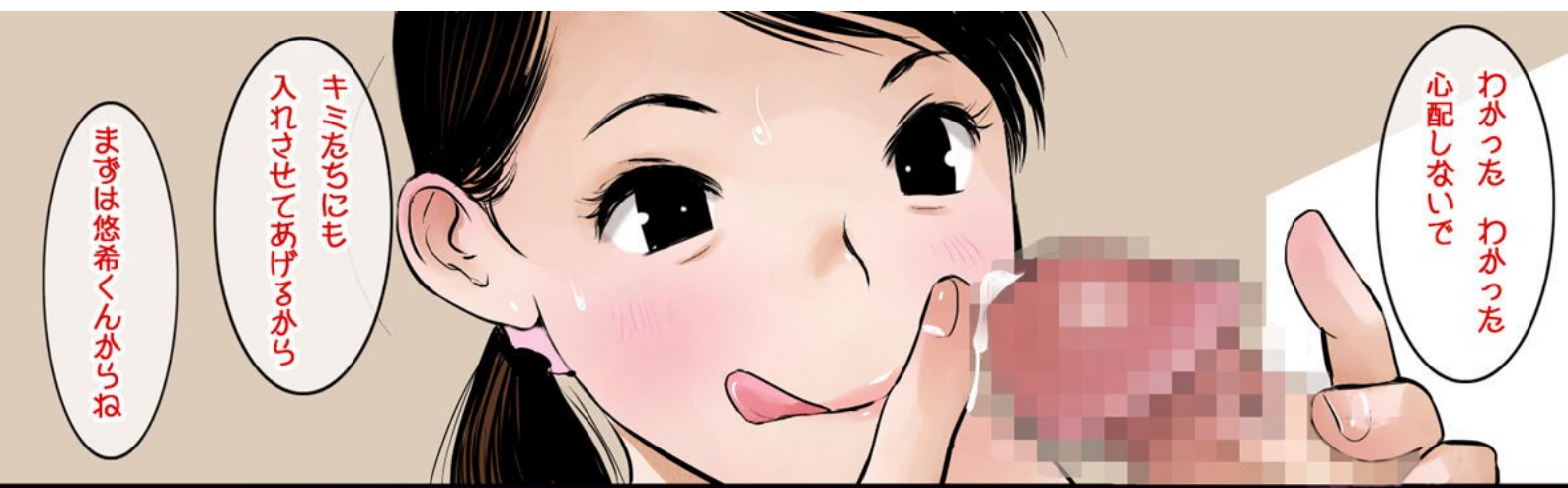
うわあ
お婆さんの体
むちゃエロい!

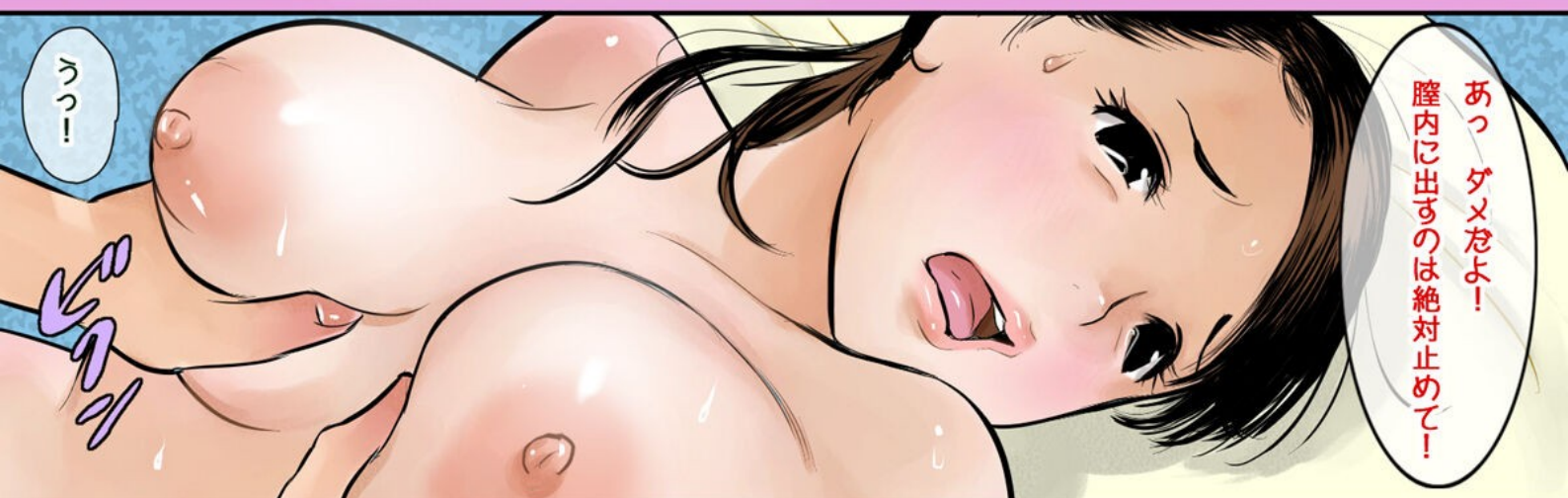
お婆さんも興奮
しちゃったから
全部脱いじっちゃた













悠希良いなあ

よし俺たちも
膣内に出しちゃおうぜ

何言ってるの
ダメよ 止めなさい!



俺バックからやりたい

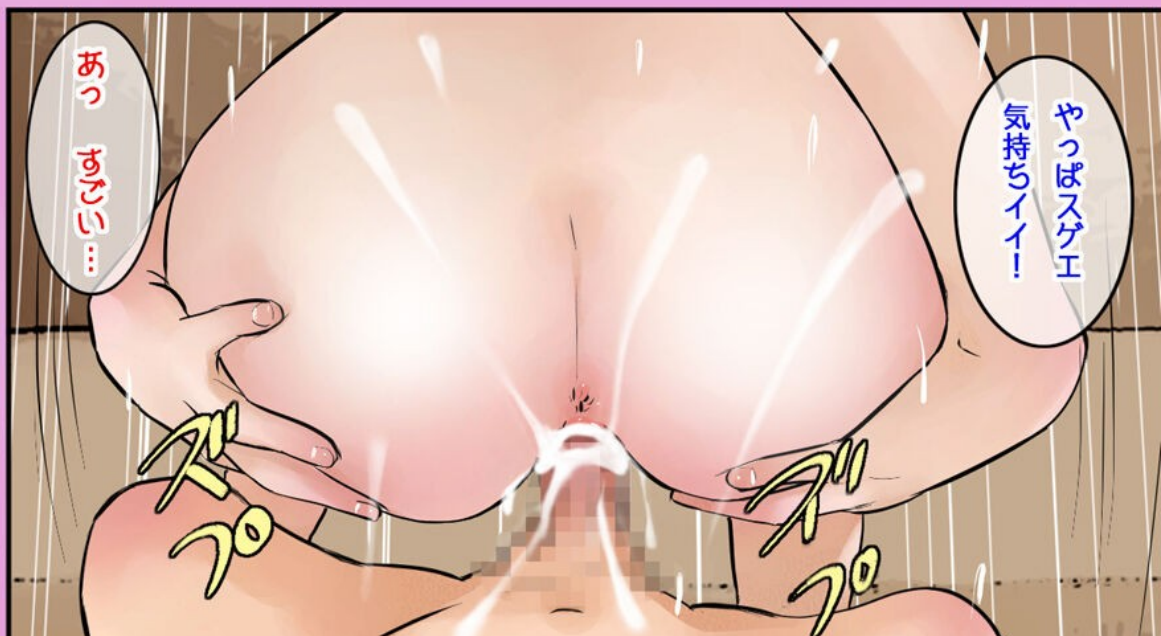
ちよっ…待って
ねえダメをって

ぬちゃ



あっんっ

イイっ!



やっぱスゲー
気持ちイイ!

あっ あっ…

グッ
ッ

グッ
ッ





やたあ…
また膣内に出し
ちゃったのね…

はあ
はあ
ハア
ハア



ふあああ！
あつ！ はつ！
あつ！ はつ！

ど
ど
ど

ど
ど
ど



おばさん
俺の上に乗っかって

騎乗位が好きなの？

はあつ！
ちんちんがおばさんの
温かいおまんこに包まれてるう！

やっぱこの体位だと
おちんちんが奥まで届く…

硬いおちんちんが
お腹まで届いてる感じ…

結構好きかも…

ど
ど
ど

ど
ど
ど





はあぁ！ 出ちゃう！
おばさんの膣内に出ちゃう！

ここら
ダメだっって言ってるでしょ

うはあぁあぁあぁ！
中出し気持ちいいー！

いやあぁ
もう！

二ノ
エ
110
P

二ノ
エ
110
P



もう…ホントに

キミたちがこんな悪い子たちとは思わなかったわ

おばさん本気で怒ってるからね

ごめんなさい
ホントにごめんなさい

だって

おばさんのおまんこ

気持ち良すぎて

入れたらすぐ出ちゃうんだもん

おばさんの言うこと

何でも聞くから許して



うん じゃあ…

そうだなあ 罰として…

明日から毎日

交替で一人ずつ

おばさんの家に来ること

え？ あっ はい！

わかりましたあ！

じゃ 明日はまず俺な

なんでだよ

最初におばさんに声かけられた

俺に決まってるだろう！

僕だよ

僕が良いよね？おばさん

ふざけんなよ

なんでお前だよ

あははは…

完